

分 類：基礎医学アドバンストコース

授 業 科 目 名：分子機能学・代謝機能学（Biochemistry and Metabolism）

対 象 学 年：2年次選択

時間割コード：71564008

開 設 学 期 等：第31週～第31週

単 位 数：1

1. 主任教員

松村欣宏（教授、分子機能学・代謝機能学講座、6074）

2. 担当教員

松村欣宏（教授、分子機能学・代謝機能学講座、6074）

小泉幸央（助教、分子機能学・代謝機能学講座、6075）

安 健博（助教、分子機能学・代謝機能学講座、6075）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

ねらい（大まかな全体目標）

臨床現場で必要となる正常な生体機能および疾患の原因を修得して診療を実践していくために、生体分子の代謝とシグナル伝達による生理機能制御および病態生理における役割についての理解を深める。また、リサーチマインドを滋養し、プレゼンテーション能力を高める。

概要（大まかな学習目標・項目）

1. がん微小環境とシグナルネットワークを概説できる。（1-1～1-2、2-1～2-8、3-1～3-7、4-1～4-8、5-1～5-5、6-1～6-2）

2. 生理活性物質とシグナル伝達を概説できる。（1-1～1-2、2-1～2-8、3-1～3-7、4-1～4-8、5-1～5-5、6-1～6-2）

3. シグナル伝達とエピゲノムを概説できる。（1-1～1-2、2-1～2-8、3-1～3-7、4-1～4-8、5-1～5-5、6-1～6-2）

4. 教科書・参考書

無し

5. 成績評価の方法

レポート、出席、その他（プレゼンテーション内容等）により行う。

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

生化学の代謝に関する成書を読み込んでもらい、各自でパワーポイントを使ったプレゼンテーションを行ってもらいます。基礎研究に関する発表やセミナーを聞いてもらい、研究室を見学してもらうことで、研究というものに触れてもらう機会とします。

受け入れ予定学生数：20名程度

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	12月1日 (月)	1-2 時限	講義	テーマ：ガイダンス	松村欣宏 小泉幸央 安 健博	総合研究棟 5 講
2	12月1日 (月)	3-10 時限	自主学習	テーマ：自主学習 グループ A, B, C		
3	12月2日 (火)	1-4 時限	講義	テーマ：がん微小環境とシグナルネットワーク がん微小環境とシグナルネットワークについて概説できる。	安 健博	総合研究棟 5 講
4	12月2日 (火)	5-10 時限	自主学習	テーマ：研究室見学・自主学習 研究室見学（グループ A） 自主学習（グループ B, C）	安 健博	基礎医学研究棟 4 階研究室
5	12月3日 (水)	1-4 時限	講義	テーマ：生理活性物質とシグナル伝達 生理活性物質とシグナル伝達を概説できる。	小泉幸央	総合研究棟 5 講
6	12月3日 (水)	5-10 時限	自主学習	テーマ：研究室見学・自主学習 研究室見学（グループ B） 自主学習（グループ A, C）	小泉幸央	基礎医学研究棟 4 階研究室
7	12月4日 (木)	1-4 時限	講義	テーマ：シグナル伝達とエピゲノム シグナル伝達とエピゲノムについて概説できる。	松村欣宏	総合研究棟 5 講
8	12月4日 (木)	5-10 時限	自主学習	テーマ：研究室見学・自主学習 研究室見学（グループ C） 自主学習（グループ A, B）	松村欣宏	基礎医学研究棟 4 階研究室
9	12月5日 (金)	1-10 時限	全体討議	テーマ：全体討議	松村欣宏 小泉幸央 安 健博	総合研究棟 5 講